

(一社) 全麵協 そば道北海道大会 道央地区予選会

実 施 要 項

1 趣 旨

3年前の1月、新型コロナウイルス感染症罹患者が発表され、瞬く間に全国へと広がり、世界中がウイルスの拡大を押さえるべき戦ってきました。

しかしながら国内では未だに終息の兆しが見えない中(一社)全麵協がコロナ対策のガイドラインを作成しそれを基に遵守し安全な予選会を実施してまいりました。

そのような中、昨年9月には幌加内町では待望の「そば祭り」が開催され沢山の来場者で賑わいました、このように少しずつではありますが明るい兆しが見えて来た中、令和5年3月13日から予防マスクは自己管理で使用する事に、又5月8日以降には第2類から第5類へと変更になる予定で、行動の制限もなくなり活動が活発になることは大変に嬉しく思っております。

今回も、そば打ち団体と会員の皆様にとって自慢のそば打ちを披露する場が極端に少なくなっている現況を打破しようと企画致しました。

そこで、令和5年度支部の新たな取り組みとして三段位以上の高段位者を対象とする上記大会を行い、本部が提唱する会員間の交流とそば打ち技術の向上、更には地域振興を目的として開催し、本年令和5年、3回目として開催致します。

2 大会の位置付け

各段位がワンランク上の技術を目指し、チャレンジ精神で挑む事とする。

審査は「全麵協・そば道段位認定技能審査基準」に準ずるものとする。

3 主 催

一般社団法人 全麵協 北海道支部

4 共催及び主管

地区別支部正会員団体

5 予選会開催の日時

道央地区予選会場 令和5年5月20日(土) 江別市美原1445番地

都市と農村の交流センター「えみくる」 AM8:30から受付開始

6 決勝大会開催場所・日時

道央地区 石狩市11月で予定 決定次第お知らせいたします。

五段位は無条件で決勝大会へ出場可で、1組10名で行うが参加者多数の場合は抽選とする

7 段位別内容

注意:大会で使用する粉・つなぎ粉は主催者が用意する。

打ち粉・そば舟は主管団体が用意する。

三段位：そば粉 1.1kg／つなぎ 100g（そば粉・つなぎ粉等は主催者が用意する）

四段位：そば粉 1.2kg 生粉打ち（そば粉は主催者が用意する）

五段位：更科粉 1.0kg／強力粉 200g（更科粉・つなぎ等は主催者が用意する）

8 出場者数（各会場の面積を考慮）

予選会

三段位：10名×2回＝20名 地区別代表2名選出

四段位：10名×2回＝20名 地区別代表2名選出

9 決勝大会

三段位：各地区代表2名×5地区＝10名

四段位：各地区代表2名×5地区＝10名

五段位：1組10名以内とし、人数多数の場合は、2組で行う

10 表彰

予選会は地区代表に賞状贈呈

決勝大会は各段位とも 最優秀賞 1名・優秀賞 1名

賞状及びトロフィー等を贈呈

※最優秀賞の中から「令和5年度そば道北海道名人」1名を選び、

全麵協理事長カップを贈呈する。

11 参加費

予選会参加費 三段位・四段位 5千円（そば粉等は主催者が用意する）

決勝大会参加費 無料（交通費・昼食代各自負担）

五段位参加者は決勝のみなので 7千円（そば粉等は主催者が用意する）

（決勝大会は11月に石狩市で行う予定）

尚、本人の都合で出場不能の場合7日前からキャンセル料金が発生します。

12 参加申込 「参加申込書・別紙」

主管団体に申込みをし、参加者多数の場合は抽選とする。

（申込書送付先）

〒069-0804

江別市野幌美幸町 24-27 サンリバーハイツ式番館 101号

江別手打ちそば愛好会 事務局長 鋤柄 昌則 宛

13 申込期限

2023年4月20日 ※必着（当日消印有効）

14 審査員

基本は5名とし場合によっては3名も認める。

予選会 審査委員長：特任審査員または、全国審査員

審査員：全国審査員または、五段位地方審査員

決勝大会は、5名で審査をする。

15 その他

会員間の交流を最大の目的とする為、不都合が生じた場合は協議し解決に当たる。
開催にあたり、全麵協新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインが改定されない
ときには全麵協新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを厳守して開催します